

## 山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	重症侵襲病態下における骨密度変化の検討
該当者	2019年以降に当院でポータブル胸部X線検査、骨密度検査を受けられた方を対象とします。特にICUに入室し、治療を受けられた方を重点的に対象と致します。
当院の研究責任者	整形外科 根本信仁
研究代表者	整形外科 根本信仁
本研究の目的	集中治療を要する重症患者さんは長期臥床、安静を余儀なくされ、以前から骨密度の低下が指摘されています。同時に様々な病態により高侵襲、高炎症状態にさらされており、時にステロイドの使用なども重なり、より骨量減少を来しやすい状況に陥っています。本研究の目的は骨量減少の新たなリスクファクターを見出すこと、それに対する予防策を検討することを目的とします。
実施予定期間	2024年6月1日～2028年3月31日
研究の方法	上記対象患者さんについて、電子カルテに記載のある診療情報から調査、検討を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	患者背景(性、年齢、病名)、治療内容、入院期間、画像検査結果、採血結果、骨密度値などを後ろ向きに検討します。
外部への試料・情報の提供・公表	調査研究成果を学会、学会誌で公表します。
個人情報の取扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除します。
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	整形外科 根本信仁 023-685-2626